

伊賀市自殺対策行動計画 関連事業一覧表

カテゴリ4 「つなぐ・見守る」		(生きることの促進要因への支援・連携体制の強化) ※悩みを抱える人を継続的に支援する人材、集まり、制度等を記載		
主要項目	事業名	事業概要(目的)	実施内容	担当課
1. 交流の場や居場所づくり	がん患者のおしゃべりサロン	がん患者や家族、支援者の居場所づくりを支援する。	「がん患者のおしゃべりサロン」の後援を行う。	健康推進課
	認知症の人と家族の会つどい	認知症の人とその家族が集い、情報交換やお互いの気持ちを聴き合う場を開設することを支援する。	伊賀地区認知症の人と家族の会が主催する「つどい」の後援を行う。	地域包括支援センター
	認知症カフェ	認知症の人やその家族らが、安心して気軽に外出できる場所をして認知症カフェを開設する。	認知症カフェを開催する。市内で開設されている認知症カフェの後援を行う。	
	家族介護者交流事業	介護者相互の交流を通じて心身の元気回復を図る。	介護者の交流や介護者に対するリフレッシュ事業を実施する。(伊賀市介護者の会連絡協議会に委託)	介護高齢福祉課
	介護予防サロン活動支援事業	高齢者の社会的孤立の防止や心身機能の低下を予防する。	地域で週1回以上、5人以上の参加者があるサロンに対して、開催回数に応じた補助を行う。	
	市民スポーツフェスティバル	スポーツを通じ、参加者相互の親睦や交流を深める。	種目別のスポーツ大会を行う。	スポーツ振興課
	放課後子ども教室推進事業	子どもたちの安全・安心な活動拠点(居場所)を提供する。	放課後に小学校の空き教室や集会所等を利用して、子どもたちの勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動の取組みを行う。	生涯学習課
	地域交流事業	地域の人々の居場所づくり、交流の場づくりを行う。	隣保館、教育集会所において、各種教育・事業を行う。 ・地域福祉事業 ・ふれあい教室 ・やまびこ活動 ・なかよし*もみじ会 ・小学生、中学生、高校生、青年交流事業	同和課 生涯学習課
人権活動支援事業	人権・同和問題を中心とした学習を支援することで、部落解放に向けたつながりを深め、地域住民同士の連携を促進する。	隣保館、教育集会所において、各種教室の実施・団体の活動支援を行う。		
2. 多職種との連携	住民自治協議会等地域支援事業	地域防災・地域福祉・地域振興等、それぞれの自治協・地域の実情に沿った分野で、住民同士がつながること、見守りあう体制の構築を支援する。	定期的に地域と情報共有・協議する場を設定する。	地域づくり推進課 各支所振興課
	妊産婦支援に関する家庭児童相談所との連携会議	精神疾患や経済困窮などを抱える特別な支援を要する妊産婦等の確定および支援方法の検討をする。	家庭児童相談員等と定期的に調整会議を行う。	健康推進課
	要保護児童およびDV対策地域協議会	要保護児童・要支援児童の早期発見と適切な保護、継続的支援、またDV被害者への適切な保護および対応を行うため、関係機関との連携を図り支援方針等を検討する。	要保護児童およびDV対策地域協議会を行う。 個別ケース検討会議を行う。	こども未来課 各支所住民福祉課
	ボランティア活動機会の創出	ボランティアに参加することで個人の生きがいとなり、自殺対策に資する活動として期間は限定的であるが、その機会を創出する。	国体運営における広報ボランティア、競技会運営ボランティア(美化活動、おもてなし等)を募集する。	国体推進課

伊賀市自殺対策行動計画 関連事業一覧表

カテゴリ4 「つなぐ・見守る」		(生きることの促進要因への支援・連携体制の強化) ※悩みを抱える人を継続的に支援する人材、集まり、制度等を記載		
主要項目	事業名	事業概要(目的)	実施内容	担当課
2. 多職種との連携	地方創生推進事業 (IGABITO育成事業)	自らが地域の担い手となり、より良い“伊賀”を造る意識と実行力を持った若者(=IGABITO)を育成することで、将来にわたり活気ある社会を維持する。	市内県立高校が実施する地域人材育成に関する取組み等を支援する。	総合政策課
	広域連携 「伊賀・山城南定住自立圏」	中心市(伊賀市)と連携町村(京都府笠置町、南山城村)がそれぞれの魅力を活用し、連携・協力することで、圏域全体に生活機能を確保し、定住の促進を図る。	・伊賀・山城南定住自立圏共生ビジョンに基づく、事業の実施により、圏域住民が安心して暮らせる地域を形成する。 ・圏域住民が「生きがいをもてる」視点を考慮した事業実施に向けて、職員研修等で啓発する。	総合政策課
	青少年健全育成事業	地域社会と連携し、子どもたちの心身の健全な成長を支える。	青少年健全育成の観点から、関係団体と連携し、青少年健全育成講演会を行う。	生涯学習課
	中学校区人権推進教員連絡会	長期休暇明けの児童生徒の自殺防止を確認しあう機会を持つ。	地区在住の保・小・中・高校生との現状と今後の教育方針について各人権推進教員でミーティングを行う。	同和課
	地域ケア会議	地域住民の生活に関する困りごとや、地域の課題の解決を図る。	困りごとのある人、家族、近隣、支援者等が集まり、困り事の解決を図るために、話し合いを行う。	地域包括支援センター 各支所住民福祉課
	認知症高齢者安心見守り訓練	認知症への理解や見守り体制強化を図る。	自治会・住民自治協議会を対象に、認知症への理解を深めるための講義・実技を行う。	地域包括支援センター
	障がい者地域自立支援事業	障がい福祉に関する課題等を集約し課題解決に向けた取組を行う。	相談支援事業の適切な運営および地域の障がい福祉に関するシステム作りに関し、中核的な役割を果たすため定期的に協議を行う。	障がい福祉課
	緊急告知放送システム(L字アラート)	行方不明者の早期発見を目的に、消防等と連携し防災情報等を発信する。	行方不明者等の情報が市民や消防などの関係団体から提供された場合、市行政チャンネルに緊急告知放送システムで発信する。	総合危機管理課
	「子どもの人権110番」「子どもの人権SOSモニター」事業	子どもをめぐる虐待や体罰、いじめ等の悩み事を的確に把握し、課題の解決にあたる。	地方法務局伊賀支局、人権擁護委員協議会、警察署、児童相談所、民生委員・児童委員連合会、PTA連合会、適応指導教室、校長会、伊賀市、伊賀市教育委員会等、各種機関との情報交換を行う。	人権政策課
健康づくり推進協議会	行政、関係機関、民間団体等で構成された協議会において、健康づくりを継続的、計画的、総合的に推進するため、協議会を開催する。	自殺対策計画の進捗管理や自殺対策に係る情報交換等を行う。	健康推進課	